

2006テーマ「地方と世界」

# 街かど美術館



展示会場  
岩手県花巻市東和町土沢商店街を  
中心とした地域一帯 約100ヶ所



アート2006  
art@tsuchizawa  
つちざわ  
土沢

10月7日(土) — 2006 — 11月5日(日)

時間：午前9時～午後5時(会場によって異なる場合有り)  
休日：会期中無休(会場によって閉館の場合有り)

☆プレイベント 舞踏「田中 浪 場踊り」

9月27日(水) 17:00～ 土沢商店街  
9月28日(木) 18:00～ 鑄八幡神社



街かど美術館事務局事務局◎万鉄五郎記念美術館内  
〒028-0114 岩手県花巻市東和町土沢5-135  
TEL:0198-42-4402・FAX:0198-42-4405

主催◎ 街かど美術館実行委員会、花巻市、万鉄五郎記念美術館  
後援◎ 岩手日報社、岩手日日新聞社、盛岡タイムズ社、河北新報社盛岡総局、朝日新聞盛岡総局、読売新聞東京本社盛岡支局、毎日新聞盛岡支局、産経新聞盛岡支局、日本経済新聞社盛岡支局、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、株式会社エフエム岩手、株式会社ラヂオもりおか

この事業は岩手県の市町村総合補助金を活用しています。

## セレモニー \*どなたでも参加できます

前夜祭  
[日時・会場] 10月6日(金) 18:30 土沢商店街(ドキドキパーキング)  
(参加費をいただきます)

オープニングセレモニー  
[日時・会場] 10月7日(土) 10:00~ JR土沢駅

ギャラリー・ツアー  
[日時・会場] 10月7日(土) 10:30~12:00 土沢商店街  
オープニングセレモニーが終わり次第始めますので、セレモニーにご参加下さい

クロージングパーティー  
[日時・会場] 11月4日(土) 18:00~ 土沢商店街(ドキドキパーキング)  
アーティストと街の人々との交流会(参加費をいただきます)

## シンポジウム

シンポジウム  
「美術のローカル性とグローバル性」  
[日時・会場] 10月7日(土) 15:00~18:00 大徹屋

◎1部「地方発アートの可能性」  
[講師] 新田秀樹(宮城教育大学教授):コーディネーター  
高山 登(東京藝術大学教授):パネリスト  
土屋誠一(美術評論家):パネリスト  
渡辺豊重(美術家):パネリスト

◎2部「地方発アートと地域のあり方」  
[講師] 新田秀樹(宮城教育大学教授):コーディネーター  
安斎重男(写真家):パネリスト  
浜田剛爾(国際芸術センター青森館長):パネリスト  
若江漢字(美術家):パネリスト

勝手にシンポジウム  
「《アート@つちざわ》を私はこうみる」(計画進行中)  
[日時・会場] 10月22日(日) 14:00~16:00 土沢商店街  
[講師] 関東近郊美術館の元気な学芸員諸氏数名と大先生

シンポジウム  
「美術で街が活き活き」  
[日時・会場] 11月4日(土) 15:00~17:00 大徹屋  
[講師] 新田秀樹(宮城教育大学教授):コーディネーター  
佐藤 泰(仙台メディアテーク 企画・活動支援室長):パネリスト  
鈴木輝隆(江戸川大学社会学部教授):パネリスト  
浜田剛爾(国際芸術センター青森館長):パネリスト

## ワークショップ \*詳細は街かど美術館事務局にご連絡下さい

「風土をかなでる」ワークショップ  
土地固有の独特な地形が醸し出す風をとらえ、この土地の風土の音を聞く。歌口をあけた4メートルの竹、150本を屋外に設置して、土澤の風がかなでる独特の音を聞く。  
[講師] 松本秋則(美術家)  
[期間] 9月21日(木)~23日(土)

突撃ワークショップ「スタンプ@つちざわ」  
地元の人や通すがりの人に、一文字づつゴム印を彫ってもらい、五十音のひらがなスタンプ(篆刻)を作る。制作したスタンプで参加者が「詩」を綴り、会期中展示。また会期中、鑑賞者が自由にスタンプを押して詩を綴り作品化する。  
[講師] 沢村澄子(書家)  
[期間] 9月21日(木)~10月1日(日)、会期中[10月7日(土)~11月5日(日)]

キッズキュレーターズ・ワークショップ  
[日時・会場] 10月15日(日) (予定) 10:00~ 萬鉄五郎記念美術館

「@つちざわマトリックス」ワークショップ  
アート@つちざわ+土澤=会期中、フロッグージュ  
作品を作って「アート@つちざわ」に参加しよう  
[日時・会場] 10月7日(土)~11月5日(日) 11:00~16:00 「街かど美術館」メイン本部

岩手大生ワークショップ「喜怒哀楽一四つの記憶」  
参加者の喜・怒・哀・楽の表情を写真に撮り、それらにペインティングしたものを会期中展示する。  
[日時・会場] 10月8日(日) 10:00~15:00 土沢商店街 岡田新聞店  
[講師] 岩手大教育学部芸術文化課程造形コース  
第2絵画・版画研究室3年次

## 絵本100年展

絵本100年展 —日本の絵本芸術・本の世界—  
[会期] 平成18年9月16日(土)~11月26日(日) 8:30~17:00  
[会場] 萬鉄五郎記念美術館  
[休館日] 月曜日(祝日の場合はその翌日)

絵本の読み聞かせ  
[日時] アート@つちざわ(土澤)開催中毎週土曜日 14:00~14:30  
[会場] 萬鉄五郎記念美術館 八丁土蔵2階

星鴉宮の[大型絵本芝居]  
[日時] 毎週日曜日開催 14:00~14:30(9/17、11/12、11/19、11/26を除く)  
[会場] 萬鉄五郎記念美術館 八丁土蔵2階

## ステージ/公演 \*入場券・入場整理券・お問い合わせは、街かど美術館事務局もしくは土澤まちづくり会社(0198-42-1331)まで

「色とりどりのコンサート」(ピアノ・フルート・テューバ・スペイン民俗舞踊)  
[出演] グループ「音の絵」(萬 由美・青木 裕子・キチジュン・谷藤 綾香・萬 曉子)  
[日時・会場] 10月8日(日) 11:00~12:00 萬鉄五郎記念美術館 八丁土蔵

気仙沼ジュニアジャズオーケストラ「スウィングドルフィンズ」公演  
[日時・会場] 10月8日(日) 14:00~ 「靴のキクチョー」向かい、旧バス車庫

軒先ライブ 音楽好きが大集合  
[日時・会場] 10月15日(日) 10:00~15:00 土沢商店街

神田 陽子 講談「四谷怪談」 猿ヶ石ライオンズクラブ協賛公演会  
[日時・会場] 10月21日(土) 13:30~ 寿し割烹「福泉」2階大広間  
[入場料] 前売1,800円、当日2,000円

県指定無形民俗文化財 土沢神楽・石鳩岡神楽 合同公演  
[日時・会場] 10月22日(日) 13:30~ 土沢商店街(雨天の場合は大徹屋)

松田 隆行 津軽三味線ライブ  
[日時・会場] 10月28日(土) 16:00~ 割烹「小ざくら家」2階大広間  
[入場料] 前売1,000円、当日1,200円

県指定無形民俗文化財 倉沢人形歌舞伎 \*入場整理券が必要となります  
[日時・会場] 10月29日(日) 13:30~ 割烹「いけ田」2階大広間

カササギダ  
舞踏 雪 雄子「鶴草」  
—丘陵の村から町の路地裏へ— trans portation  
[日時・会場] 10月29日(日) 15:30~ JR土沢駅から土沢商店街

にし かずとも  
詩の朗読「西 一知」  
[日時・会場] 11月2日(木) 15:00~ 萬鉄五郎記念美術館 八丁土蔵

はしがらす みや  
星鴉宮 一人芝居「萬鉄五郎の内なる心」  
[日時・会場] 10月15日(日) 11:00~・11月4日(土) 18:00~ 土沢商店街

## 伝統工芸「匠の部屋」

もみじ交遊舎(一戸町)  
[日時] 10月8日(日)・9日(月) 10:00~16:00  
[会場] 若専商店  
[内容] 竹かご細工(実演販売)

さわはん工房(金ヶ崎町)  
[日時] 10月14日(土)・15日(日) 10:00~16:00  
[会場] 若専商店  
[内容] 六原張子(実演販売)

薄衣 弘二朗(花巻市東和町)  
[日時] 10月21日(土)・22日(日) 10:00~16:00  
[会場] 若専商店  
[内容] わら細工(実演販売)

佐々木金物工芸(滝沢村)  
[日時] 11月3日(金)・4日(土) 10:00~16:00  
[会場] 若専商店  
[内容] 金網細工(実演販売)

岩手県花巻市東和町の「土澤」地区は、東北地方の小さな町ですが、日本近代洋画の先駆的な仕事をした萬鉄五郎の生地でもあります。この地で萬の創造的な精神がはぐくまれ、小さな田舎町から世界を見通す造形思考が生まれました。歴史は時間軸の中で動いています。今を生き、未来を作るための可能性は、未だこの地に潜んでいると確信しています。地方にこそ新しい創造世界が眠っていると思うのです。

昨年からはまった「街かど美術館 アート@つちざわ(土澤)」は、今秋も土澤商店街を会場に開催されます。空き店舗、空き地、営業店舗や住宅の一角を展示スペースとして、美術にとどまらず創作活動を展開している人たちによる展覧会です。プロとアマチュアの境をなくし、土澤の街をフィールドとして、自らの表現活動を発表したいと思っている人たちとともに、美術空間の街「土澤」を創出したいと考えています。

2006年のテーマは「地方と世界」です。ローカルの集合が世界だと単純に解釈することもできますが、時として超克する芸術的精神は、地域を越えて一瞬に千里を駆けぬける、人智の及ばない存在となり得るのです。それこそが「世界」であり「個」の未知なる可能性です。個が世界に通じる瞬間は、たとえどこにしようとも不可能なことではないのです。今回は、土澤の地と関係しながら風土や文化を体感し、アーティストと地域の人々、観客と地域の人々などのコミュニケーションのなかから地域を跳び越えた大きな視点の誕生を期待します。



# 街かど 美術館

アート2006 art@tsuchizawa つちざわ